

1990年11月20日(火)～12月27日(木)

第3回平塚市博物館公募写真展 写真募集

変わりゆく地域の姿を未来に！！！！

地域の自然や文化についての写真を募集します。入賞・入選写真は特別展で展示するだけでなく博物館資料として保存し、ひろく活用します。



「どんど焼き」山口敏夫さんの作品

《募集要項》

- 課題： 「相模川流域の自然と文化」
相模川流域各地での生活の様子や自然の姿の写真を募ります。
(例えば、農業や漁業などの仕事の様子、祭り、年中行事、台風や地震などの自然災害の記録、野鳥の生態、四季の草花など博物館資料として活用できる写真)
- 募集期間：平成2年7月1日～9月30日
- 応募作品：カラー写真、モノクロ写真、組写真のいずれかに題名をつけて応募してください。
＜サイズ＞キャビネ相当サイズ。
＜撮影年月＞撮影の年月日が明らかな写真ならば古くてもかまいません。
＜応募点数＞1人何点でもご応募ください。
※応募作品の返却はいたしません。
- 応募方法：応募票（博物館受付か写真店にあります）に必要事項を記入し、作品に添えて博物館に郵送、またはご持参ください。

あなたの写真を展示に・・・・・・・・・・

-----第3回平塚市博物館公募写真展 写真募集-----

変わりゆく地域の姿を未来に！！！！

地域の自然や文化についての写真を募集します。

入賞・入選写真は特別展で展示するだけでなく、
博物館資料として保存し、ひろく活用します。

募集要項

- 課 題 「相模川流域の自然と文化」
相模川流域各地での生活の様子や自然の姿の写真を募ります。
(例えば、農業や漁業などの仕事の様子、祭り、年中行事や野鳥の生態、四季の草花など博物館資料として活用できる写真)
- 募集期間 平成2年7月1日から9月30日(必着)
- 応募作品 カラープリント、モノクロ写真、組写真のいずれかに題名をつけて応募してください。
<サイズ> キャビネ相当サイズに限る
(入賞・入選作品は博物館で引伸しをして展示します)
- <撮影年月> 撮影の年月日が明らかな写真ならば撮影期日は問いません。
- <応募点数> 1人何点でもご応募ください。※応募作品の返却はいたしません
- 応募方法 応募票の所定事項を記入し、作品に添えて博物館に郵送



〈第二回公募写真展優秀作品から〉

「根みつば洗い」

湯山 師英

「相模湖」

川崎 テル子

第3回公募写真展入選・入賞作品決定！

博物館では、「相模川流域での生活の様子や自然の姿」という課題で、7月から9月までの3ヶ月間にわたり、写真募集を行なってきました。応募作品は、合わせて163点にのぼりました。御協力ありがとうございました。

応募作品の審査は、去る10月12日に博物館講堂で行なわれました。審査には、須藤功氏（民俗写真家）、升水滋氏（平塚写真連盟会長）、前場貞三博物館長の三氏があたり、優秀賞作品10点と入選作品20点、計30点の作品を選ばせていただきました。今回で3回目の写真展ですが、回を重ねるごとにすばらしい作品が応募されるようになってきたようです。入賞・入選の作品については、特別展で展示するだけでなく、博物館資料として保存し、広く活用させていただきたいと思います。

入賞・入選作品の展示

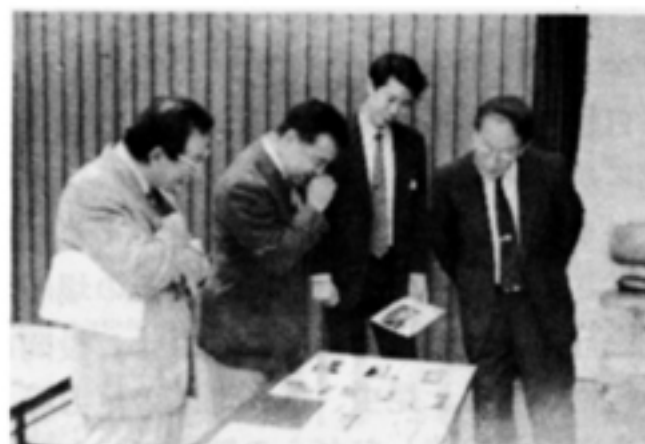
「第3回 平塚市博物館公募写真展」

—相模川流域の自然と文化—

優秀賞作品、入選作品を中心に以下の通り特別展を開催します

○期 日 平成2年11月20日（火）から
12月27日（木）まで

○会 場 平塚市博物館 特別展示室



《優秀賞》（10点）

およげ鯉のぼり	春原 悦子	網の補修	武田 秀夫
相模川文月の十五夜	水野 泰子	台風平塚に来る	石澤 ハマ子
平遠の地	道上 久男	魚を待つ自転車	石田 修一
群鳥	石井 稔理	平塚砂丘の浜ひろがお	内田 敏彦
ヨットレース	角谷 光夫	須賀祭りの浜降り	山口 高次

《入選》（20点）

春のたのしみ	杉内 アイ	稲刈り	内田富士子
浜田川の芝桜	内田 敏彦	帆掛舟（A）	新本 正秀
景色	持田 文義	実る秋	石澤 ハマ子
水遊び	桐谷 美代子	田園風景	石澤 ハマ子
ボート遊び	山口 武広	だんごやき	小松 良子
平成の大修繕	黒川 里子	出漁前	角谷 光夫
躍動	杉内 アイ	いかだ下り	角谷 チエ子
おいしいぞ	大石 久江	釜あげシラス干し	武田 秀夫
獲物をねらうカモメ	西野 衛	投げ網漁	青柳 智水
シラスウナギ稚魚漁-1-	武田 秀夫	相模川流域に集まる蝶	山口 武広

（以上、順不同）